

4年間の基本目標と重要業績評価指標（KPI）の進捗状況

① 自然減対策

【基本目標】 ～結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、すべての子どもが豊かに育つことのできる三重～				
数値目標	H27	H28	H29	H30
1 県の合計特殊出生率を、おおむね10年後を目途に、県民の結婚や出産の希望がなかった場合の水準である1.8台に引き上げます。	実績値 1.56	1.51	1.49	1.54
2 「地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合」を、平成36年度に67.0%まで引き上げます。	目標値 58.0%	59.0%	60.0%	61.0%
	実績値 53.4%	52.1%	52.2%	51.5%

基本的な取組方向	H27	H28	H29	H30
1 ライフプラン教育の推進	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
2 子どもの貧困対策	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
3 児童虐待の防止	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
4 社会的養護の推進	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
5 若者の雇用対策	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
6 出逢いの支援	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
7 不妊に悩む家族への支援	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
8 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
9 周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
10 保育・放課後児童対策などの子育て家庭の支援	😊	😞	😞	😞 (あまり進まなかった)
11 男性の育児参画の推進	😊	😊	😊	😞 (あまり進まなかった)
12 発達支援が必要な子どもへの対応	😊	😊	😊	😞 (あまり進まなかった)

② 社会減対策

【基本目標】 ～「学びたい」「働きたい」「暮らし（続け）たい」結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、みんなが集う活気あふれる三重～				
数値目標	H27	H28	H29	H30
県外への転出超過数（3,000人）を、毎年280人改善し、5年後には転出超過数を1,600人にまで改善します。	目標値 2,720人	2,440人	2,160人	1,880人
	実績値 4,218人	3,597人	4,063人	4,225人

基本的な取組方向	H27	H28	H29	H30
13 若者の県内定着の促進	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
14 子どもの能力の育成と人口減少に対応する教育体制の確保	😊	😊	😞	😞 (あまり進まなかった)
15 しごとの創出	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
16 産業人材の育成	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
17 働く場・働き方の質の向上	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
18 総合的な移住の促進	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
19 暮らしの安全・安心の確保	😊	😊	😊	😊 (ある程度進んだ)
20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり	😊	😊	😊	😊 (進んだ)
21 地域資源の活用による交流人口の拡大	😊	😊	😞	😊 (ある程度進んだ)

※進展度の判断基準

区分	KPIの達成率(達成状況)
😊 進んだ	100%(1.00)
😊 ある程度進んだ	85%以上100%未満(0.85以上1.00未満)
😞 あまり進まなかった	70%以上85%未満(0.7以上0.85未満)
😞 進まなかった	70%未満(0.7未満)

基本的な取組方向に含まれるKPIの達成率(複数ある場合は単純平均)の結果により、4段階に区分